

弁膜症とは？

心臓には右心房・右心室・左心房・左心室と4つの部屋があります。各部屋の入り口と出口には、4つの扉（僧帽弁・大動脈弁・三尖弁・肺動脈弁）があり、血液は一方向に流れています。これらの弁が正常に働けなくなった状態を弁膜症といいます。弁膜症には**狭窄症**（弁が十分に開かなくなること）と、**閉鎖不全症**（弁が完全に閉じなくなり逆流を生じる状態）の2種類があります。

弁膜症のほとんどが、僧帽弁と大動脈弁ですが、僧帽弁の弁膜症の場合等に、二次的に三尖弁の閉鎖不全をきたすことがあります。

